

平成30年度 愛知県福祉サービス第三者評価調査者養成研修会 プログラム

第1日目 11月9日(金) (基礎的研修) (5時間50分)	8:30～	受付		
	9:00～ 9:20 (20分)	開会あいさつ オリエンテーション	愛知県第三者評価推進センター	
	9:20～10:50 (90分) (講義1)	福祉サービスにおける第三者評価の理念 と基本的な考え方	愛知県福祉サービス第三者評価基準等委員会委員長 桜花学園大学 副学長 近藤 正春 氏	
	11:00～12:00 (60分) (講義2)	愛知県における福祉サービス第三者評価事業の 全体像	愛知県福祉サービス第三者評価推進センター 福祉サービス利用支援センター	
	12:00～13:00	昼食 グループの顔合わせ		
	13:00～14:20 (80分) (講義3-①)	第三者評価基準の理解と判断のポイント 共通項目1	愛知県福祉サービス第三者評価基準等委員会委員長 桜花学園大学 副学長 近藤 正春 氏	
	14:20～14:50 (30分) (講義4-①)	福祉サービス概論① 介護保険法・老人福祉法に基づく高齢福祉施設分野	愛知県健康福祉部 高齢福祉課	
	14:50～15:20 (30分) (講義4-②)	福祉サービス概論② 障害者総合支援法に基づく福祉施設分野	愛知県健康福祉部 障害福祉課	
	15:20～15:50 (30分) (講義4-③)	福祉サービス概論③ 児童福祉法に基づく施設(保育所)分野	愛知県健康福祉部 子育て支援課	
	16:00～16:30 (30分) (講義5-①)	コメントの書き方①	愛知県福祉サービス第三者評価推進センター	
第2日目 11月10日(土) (基礎的研修) (6時間30分)	9:00～10:30 (90分) (講義・演習3-②)	第三者評価基準の理解と判断のポイント 障害福祉施設版	愛知県福祉サービス第三者評価認証委員会委員 修文大学短期大学部幼児教育学科 元特任教授 野田 正文 氏	
	10:40～12:10 (90分) (講義・演習3-③)	第三者評価基準の理解と判断のポイント 高齢者福祉施設版	愛知県第三者評価基準等委員会委員 愛知学院大学心身科学部健康科学科 准教授 城戸 裕子 氏	
	12:10～13:10	昼食・休憩		
	13:10～14:40 (90分) (講義・演習3-④)	第三者評価基準の理解と判断のポイント 保育所版	愛知県福祉サービス第三者評価機関認証委員会委員長 名古屋柳城短期大学 名誉教授 成田 朋子 氏	
	14:50～15:40 (50分) (講義6・7)	評価調査者の役割と倫理 利用者の意向の把握(利用者調査)	愛知県福祉サービス第三者評価基準等委員会委員 名古屋芸術大学人間発達学部 教授 鈴木 岩雄 氏	
	15:40～16:50 (70分) (演習5-②)	コメントの書き方②	認証評価機関評価調査者	
第3日目 11月11日(日) (演習) (7時間00分)	9:00～17:00 (420分) (演習Ⅰ、 Ⅱ、Ⅲ) (昼食60分)	福祉サービス第三者評価事業における 評価調査者の訪問調査時の姿勢と具体的業務 書面(事前)調査の着眼点 訪問調査の着眼点 ヒアリングのロールプレイ (施設訪問調査の留意点)	(演習指導) 愛知県福祉サービス第三者評価基準等委員会副委員長 愛知県立大学教育福祉学部 教授 吉川 雅博 氏 (ファシリテーター) 認証評価機関評価調査者	
	9:00～17:00 (420分) (実習Ⅰ)	施設訪問調査(施設実習)	(実習指導) 愛知県福祉サービス第三者評価基準等委員会委員 愛知県福祉サービス第三者評価機関認証委員会委員	
	第4日目 11月12日(月)～ 12月7日(金)のうち1日 (施設実習) (7時間00分)	9:00～17:00 (420分) (実習Ⅱ)	評価調査者の合議による結果とりまとめ 評価結果の報告書 (評価結果の公表様式)の作成	(実習指導・講評) 愛知県福祉サービス第三者評価基準等委員会副委員長 愛知県立大学教育福祉学部 教授 吉川 雅博 氏
		(昼食60分) (実習Ⅲ)	全体会(各グループからの報告) 結果のとりまとめの報告及び全体会・講評 閉会あいさつ(研修会講評) 研修レポートの提出	(ファシリテーター) 認証評価機関評価調査者 (講評) 実習受入施設職員等
第5日目 12月8日(土) (実習・まとめ) (7時間00分)	9:00～17:00 (420分) (実習Ⅱ)	評価調査者の合議による結果とりまとめ 評価結果の報告書 (評価結果の公表様式)の作成	(実習指導・講評) 愛知県福祉サービス第三者評価基準等委員会副委員長 愛知県立大学教育福祉学部 教授 吉川 雅博 氏	
	(昼食60分) (実習Ⅲ)	全体会(各グループからの報告) 結果のとりまとめの報告及び全体会・講評 閉会あいさつ(研修会講評) 研修レポートの提出	(ファシリテーター) 認証評価機関評価調査者 (講評) 実習受入施設職員等	

※講師の都合や研修効果のため、一部順序や時間が変更になる場合があります。

合計33時間40分(国ガイドライン30時間30分)